

資料別による参考文献の書き方 (SIST02 スタイル)

神戸大学附属図書館 情報リテラシー係

★SIST02 スタイル (科学技術情報流通技術基準)

国内における円滑な科学技術情報の流通のために、旧科学技術庁（現文部科学省）が 1973 年から整備を始めた基準（内容の改訂は 2012 年度で終了）。現在 14 種類の基準があり、「SIST02 科学技術情報流通技術基準：参考文献の書き方」のほかに、論文の執筆に関するものとして「SIST08 学術論文の構成とその要素」などがある。

[マニュアル]

科学技術振興機構. “参考文献の書き方”. 科学技術情報流通技術基準ホームページ. 2007. http://jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm, (参照 2015-10-01).

科学技術振興機構. “学術論文の構成とその要素”. 科学技術情報流通技術基準ホームページ. 2010. http://jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist08_2010/main.htm, (参照 2015-10-01).

※基本形

[図書] 著者名. 書名: 副書名. 翻訳者名. 版表示〔初版は不要〕, 出版地〔東京の場合は省略可〕, 出版者, 出版年, 総ページ数, (シリーズ名, シリーズ番号).

難波明生. 計量経済学講義. 日本評論社, 2015, 209p.

Wilson, Frank R. The Hand: How Its Use Shape the Brain, Language, and Human Culture. New York, Pantheon, 1998, 397p.

[雑誌論文] 著者名. 論文タイトル: 副タイトル. 雑誌名. 出版年, 巻数(号数), 始めのページ-終わりのページ, DOI.

落合成行ほか. HDD 用流体軸受スピンドルにおけるラジアル方向衝撃応答実験. 設計工学. 2012, 47(8), p. 379-385.

Hallin, Daniel C. Sound Bite News: Television Coverage of Elections, 1968-1988. Journal of Communication. 42(2), p. 5-24.

★図書

A. 図書1冊

1. 和書(副書名あり, 初版, シリーズ名あり)

立花隆. ぼくはこんな本を読んできた: 立花式読書論, 読書術, 書齋論. 文芸春秋, 1999, 375p., (文春文庫).

2. 和書(版次あり)

小峰隆夫. 最新日本経済入門. 第3版, 日本評論社, 2008, 338p.

3. 和書(著者が3人以上, 版次あり)

山本信人, 高埜健, 金子芳樹, 中野亜里, 板谷大世. 東南アジア政治学: 地域・国家・社会・ヒトの重層的ダイナミズム. 補訂版, 成文堂, 1999, 267p.

<省略形> ※著者は3人以上から省略可。

山本信人ほか. 東南アジア政治学: 地域・国家・社会・ヒトの重層的ダイナミズム. 補訂版, 成文堂, 1999, 267p.

4. 和書(著者と編者がいる場合)

古崎晃次ほか. 溝口理一郎編. オントロジー構築入門. オーム社, 2006, 195p.

5. 和書(翻訳書, 著者・訳者とも2名)

Halle, M.; Vernejo, J.-R. 強勢の理論. 原口庄輔, 田中章訳. 研究者出版, 1993, 338p.

<著者原綴り, 原書名あり>

Halle, Morris; Vergnaud, Jean-Roger. 強勢の理論. 原口庄輔, 田中章訳. 研究者出版, 1993, 338p. 原書名 An Essay on Stress, 1987.

6. 洋書(版次あり, シリーズ名)

Borjas, George J. Labor Economics. 4th ed., McGraw-Hill, 2008, 544 p., (McGraw-Hill Higher Education).

7. 洋書(著者が3人以上)

Knutson, Ronald D.; Penn, J.B.; Flinchbaugh, Barry L. Agricultural and Food Policy. 5th ed., Pearson Prentice Hall, 2004, 171p.

<省略形> ※著者は3人以上から省略可。

Knutson, Ronald D. et al. Agricultural and Food Policy. 5th ed., Pearson Prentice

Hall, 2004, 171p.

8. 洋書(編者)

Gonzalez, Eduardo T., ed. Best Practices in Asian Corporate Governance. Asian Productivity Organization, 2007, 204p.

9. 洋書(翻訳書)

Jeanneney, Jean-Noel. Google and the Myth of Universal Knowledge: A View from Europe. Fagan, Teresa Lavender, tr. Univ. of Chicago Press, 2007, 92p.

B. 図書の中の1部分(編纂書以外)

著者名. “章の見出し”. 書名: 副書名. 翻訳者名. 版表示〔初版は不要〕, 出版地〔東京の場合は省略可〕, 出版者, 出版年, 始めのページ-終わりのページ, (シリーズ名, シリーズ番号) .

名和小太郎. “9 交流ではなく直流”. エジソン理系の想像力. みすず書房, 2006, p.47-50, (理想の教室).

C. 編纂書の中の1部分

著者名. “章の見出し”. 書名: 副書名. 編者名. 版表示〔初版は不要〕, 出版地〔東京の場合は省略可〕, 出版者, 出版年, 始めのページ-終わりのページ, (シリーズ名, シリーズ番号) .

信田聡. “室内環境での VOC と換気”. 香りと環境. 谷田貝光克, 川崎通昭編. フレグランスジャーナル社, 2003, p.220-227, (アロマサイエンスシリーズ 21, 4).

★雑誌論文

1. 日本語論文

穂刈真樹ほか. ニュートラルネットワークによるゴルフクラブヘッド・ボール運動の推定. 日本機械学会論文集, C 編. 2007, 73(736), p.3265-3271.

2. 日本語論文(特集の1記事)

遠藤和彦. 特集, トランジスタはどこまで小さくなるか 1: 半導体デバイスの歴史と今後の展開, 微細化と三次元化の流れ. 電気学会誌. 2008, 128(3), p.151-153.

3. 日本語論文(電子ジャーナルの1論文 (CiNii Articles))

上橋菜穂子. 「長老」たちの変容: 地方都市に暮らすアポリジニの事例から. 川村学園女子

大学研究紀要. 2002, 13(1), p.205-221. <http://ci.nii.ac.jp/naid/110000473176>, (入手
2015-10-07)

4. 英語論文(3人以上の著者省略, DOI あり)

Jang-Liaw, Nian-Hong et al. Phylogeography of *Sylvirana latouchii* (Anura, Ranidae) in Taiwan. Zoological Science. 2008, 25(1), p.68-79, doi:10.2108/zsj.25.68.

5. 英語論文_特集の1記事

van Harmelen, M. Special issue, Personal learning environments: Design trajectories, four experiments in PLE implementation. International Learning Environments. 2008, 16(1), p. 35-46.

6. 英語論文_電子ジャーナルの1論文 (Science Direct, DOI あり)

Corrall, Sheila. Information literacy strategy development in higher education: An exploratory study. International Journal of Information Management. 2008, 28(1), p. 26-37, doi:10.1016/j.ijinfomgt.2007.07.002. <http://www.sciencedirect.com/>, (accessed 2015-10-07).

★新聞記事

著者名. 記事タイトル. 新聞紙名. 出版年月日, 朝夕刊, 版, 該当ページ.

宮田佳幸. シグナル発見: 商店街に復活の兆し, 芸能テコに人呼び込む. 日本経済新聞. 2008-01-21, 朝刊, p.15.

★参考図書の1部分

著者名. “項目名”. 書名: 副書名, 巻次. 編者名. 版表示〔初版は不要〕, 出版地〔東京の場合は省略可〕, 出版者, 出版年, 始めのページ-終わりのページ, (シリーズ名, シリーズ番号).

安藤剛久. “乾めん”. 食品産業事典, 上. 第7版改訂版, 日本食糧新聞社, 2003, p.319-326.

★博士論文

著者名. 論文名. 大学名, 学位授与年, 学位請求論文の種類.

坪井裕子. ネグレクト児の臨床像とプレイセラピーに関する研究. 名古屋大学, 2007, 博士論文.

★映像資料

監督者名. 映像名: 副題. 出演者名. 製作年. 版表示, 出版地〔東京の場合は省略可〕, 出版者, 出版年, (シリーズ名). (媒体表示), 入手先.

謎の海底サメ王国. 2013. NHK エンタープライズ, 2013, (NHK スペシャル). (DVD)

★Web サイト, Web ページ

著者名. “Web ページのタイトル”. Web サイトの名称. 更新日付. 入手先, (参照年月日).
東芝. “会社概要: 歴史と沿革”. 東芝ホームページ. 2008.
http://www.toshiba.co.jp/about/histo_j.htm, (参照 2008-03-21)

[参考]

藤田節子. レポート・論文作成のための引用・参考文献の書き方. 2009.

科学技術振興機構. “参考文献の書き方”. 科学技術情報流通技術基準ホームページ. 2007.
http://jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm, (参照 2015-10-01).